



平成 29 年度子どもさわやか賞 受賞団体の活動紹介



高槻市立郡家小学校6年生 と和太鼓クラブ

地域の老人ホームで和太鼓を演奏。そこから、その施設の認知症キャラバン隊から認知症についても学習し、利用者さんとのコミュニケーションを図るための工夫をし、交流する。

さらに、施設の利用者や地域のボランティアの方に案内状を配布し、「ほっとぐんげ」というお祭りを子どもたちが主体となって実施。

耳原小学校区 放課後子ども教室 千アダンス（茨木市）

地域のイベントには必ず参加し、特別養護老人ホームなどの施設でも千アダンスを披露。みんなの（地域の）応援団をテーマに活動している。

箕面市立中小学校児童有志

過去 10 年以上に渡り、地域の敬老会に毎年出演し、参加された高齢者のため歌声を披露。

希望ヶ丘子ども会（豊能町）

毎月 1 回地域の公園（8 か所）を対象に、子ども会の役員、月当番の保護者と一緒に真夏や真冬でも清掃活動を行っている。異学年の子どもたちが一緒に清掃することで、地域貢献の大切さを学ぶ場ともなっている。

古賀諒生（小学5年）・ 松尾美沙（小学4年）（枚方市）

地域での自主防災訓練に資材の制作など準備段階から積極的に参加。2 人が訓練に取り組む真剣な様子は周囲に良い影響と大きな感銘を与え、子どもでも救出できる手本としてさわやかな雰囲気が醸成された。

寝屋川市立中木田中学校

毎朝生徒会からアルミ缶回収を全校生徒へ呼びかけ、「朝のあいさつ運動」時、生徒会と環境委員が合同でアルミ缶を回収。また、校区内の自治会が家庭から集めたアルミ缶を定期的に生徒が回収し、得たお金で車いすを購入、社会福祉協議会に寄贈（これまでに 13 台以上寄贈）。

四條畷市立田原小学校 イラストクラブ

民生委員がひとり暮らし高齢者にお届けする年賀状のイラスト募集に積極的に応募。応募者数が年々増加しているなど、子どもたちと高齢者の方々が年賀状を通してつながることで、子どもたちに高齢者への思いやりの気持ちが芽生えている。

交野市立第一中学校生徒会

生徒会が中心となり合唱隊を結成、地域の老人ホームや保育園を訪問して合唱を披露。老人ホームでは合唱の他に手作りのクリスマスカードをわたし、保育園では園児と踊ったりとあらゆる世代と交流している。また、公共施設の自転車置き場に自転車の正しい置き方を記載したポスターを掲示。熊本地震が発生した際には、生徒会が率先して正門前、交野市駅前で募金活動を行い、交野市を通じて被災地に義援金を届けた。

富田林市立喜志西小学校

地域の知的障がい者福祉施設を訪れ入所者の方々と交流し、障がい者理解のための講演会も開催。また、「グランドゴルフ大会」や「夏祭り」、「昔あそび」などの行事やイベントを通じて地域のあらゆる世代と交流している。



平成 29 年度子どもさわやか賞 受賞団体の活動紹介



下高向の中学生（仲藪達、尾羽根佳奈、大宅葵）（河内長野市）

サロンでの高齢者と小中学生が交流する場での小学生のサポートや、河川の清掃や防犯活動など地域行事に積極的に参加し、世代を超えた交流をしている。

東大阪市立桜橋小学校4年生一同

もっと川をきれいにしたいという思いから、EM菌団子（光合成細菌・乳酸菌・酵母を中心とした様々な抗酸化物質を産生する微生物の複合体）を作成し、川へ定期散布したり、川周りの清掃活動、年2回直接川に入って清掃活動をするなど水質浄化に努めている。併せて水生植物の植栽にも取り組んでいる。

千早赤阪村立中学校 吹奏楽部

村の自治会や千早赤阪村主催のイベント、また小学校等で演奏している。高齢化率40%を超える地域性の中で、吹奏楽部が元気に頑張る姿を見て、多くの人に元気を与えている。

泉南市立雄信小学校全児童

1年生から6年生までのグループを構成し、6年生がリーダーとなり、低学年児童の安全を見守りながら、地域を探検する「ディスカバー」を行っている。これを通じ、地域の事業所で働く人や介護施設職員との出会い、高齢者とのふれあいから地域に伝わる歴史や文化、人と接する際のマナーや交通マナーを学んでいる。

奈佐原寮 中学生

地域の清掃活動に毎年ボランティアで参加。施設内のお地蔵様の花や水の手入れを行っており、今年度からは施設隣の神社の清掃も定期的に行う予定。

柏原市立堅上中学校、堅上小学校、堅上幼稚園

幼稚園、小学校、中学校合同でボランティア活動を実施。

近隣の高齢者施設の方々との交流や近隣神社のご神木の倒木跡の穴埋めの協力や幼・小・中合同での地域清掃（年2回）を実施している。

大阪狭山市立南第二小学校

学校と家庭、地域が連携し年1回、地域清掃やボランティア活動を行っている。地域の清掃を通して、日頃からのあいさつにつながるなど、交流を深めるきっかけとなっている。

岸和田市立桜台中学校 生徒会

平成3年から生徒会役員が中心となり、クラブなどに呼びかけ、近隣の公園や最寄駅の美化清掃を実施。平成15年からは民児協にも依頼があり、ともに活動している。

今では、活動マニュアルを作成し、自主的参加の生徒と大人がともに活動している。

淡輪小学校 キューピークラブ（岬町）

毎月1回程度、地域の福祉施設を訪れ歌や寸劇などを披露。活動のための話し合いや準備、練習は教員、福祉委員も交えて毎週1回行っている。さらに、地区福祉委員会主催のサマーワーキングキャンプ等へも参加し、高校生や大学生とともに活動する取り組みも行っている。